

講義名	教養特講 (英語へのいざない)			授業形態	
担当教員	Joseph William Kelley	開講期・曜日・時間	前期 木曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生

### 主題と概要

本授業は、英語を「自分のもの」として使えるようになることを目標とし、個人的な興味関心、自文化および他文化について学び、共有しながら、将来の選択を広げることを目的とする。文法やテスト中心の学習よりも、実践的でコミュニケーション重視の活動および自己表現を重視する。コミュニケーションスタフを通して、スピーキング、リスニング、リーディング、ライティングを実践的に向上させ、個人的、職業的、学術的な場面で活用できる基礎的な流暢さを身につける。

### 到達目標

- 本授業を履修することにより、学生は以下のことができるようになる。
1. 英語を使うことに対する自信を高めることができる。
  2. 自分の言語使用に主体性を持ち、英語を自分の目的に応じて使えるようになる。
  3. 対人的なスピーキング、リスニング、リーディング、ライティング能力を向上させることができる。
  4. 異文化コミュニケーション能力を高め、他者とよく関わることができる。

### 提出課題

授業中に課題、ワークシート、小テスト、ユニット課題などが課されます。詳細は授業で説明します。課題はオンラインまたは紙媒体で提出できます。宿題は各授業で課されます。課題には、授業内外のグループワークやプロジェクトも含まれます。

### 課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

授業中に口頭でのコメントと説明が行われます。フィードバックはオンライン学習プラットフォームにも記載されます

### 評価の基準

授業への参加態度・参加状況：20%  
 課題、グループ共有、授業内タスク・活動、口頭発表：40%  
 小テスト：20%  
 期末試験：20%

### 履修にあたっての注意・助言他

- ・欠席（遅刻を含む）が5回に達した場合、単位を認定しない。
- ・重要事項は初回授業で説明するため、必ず出席すること。
- ・授業中の遅刻や携帯電話の使用は当日の欠席として扱う。
- ・Campus Cross を定期的に確認すること。

### 教科書

### 参考図書

### その他

- ・教科書価格は変更される場合がある。
- ・配布資料や参考資料は授業内で適宜指示する。
- ・必要に応じてポータル等を通じて資料を配布

### 授業計画

- 第1回 Self-Introductions & Getting to Know You  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第2回 My Daily Life & Routines  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第3回 University Life & Majors  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第4回 Part-Time Jobs & Money  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第5回 Free Time & Hobbies  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第6回 Food & Cafes  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第7回 Music & Artists  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第8回 Movies / TV / Anime / YouTube  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第9回 Games & Digital Life  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第10回 Travel & Places  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第11回 Events & Seasons  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第12回 Fashion & Style  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第13回 Future Dreams & Goals  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第14回 Relationships & Communication  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる。(120分)  
 復習：復習・振り返り資料を完成させる。(120分)
- 第15回 Culture & The World  
 予習：授業および次回授業の予習資料を完成させる  
 定期試験に向けて全ユニットを復習する。(240分)

### 授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本授業は、個別化されたコミュニケーション練習を通して、英語に対する自信および基礎的な流暢さを育成することを目的とする。個人的な興味、日常経験、文化的トピックを英語で探究することで、自己表現力および興味のあるコミュニケーション能力を養う。これらの学習経験は、商学分野および人文・社会科学分野の学部学生に求められる、基礎的知識の修得、多角的に問題を考察する力、およびコミュニケーション能力の育成に寄与する。

### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

ベアワーク・グループワークを中心とした双方向型授業を行う。必要に応じて学習支援システムやオンライン教材等のICTを活用する。

### 実務経験の有無及び活用

実務経験なし。

### 備考

特になし。